

東京2020ライブサイト等実施計画(案)について

令和2年1月31日
オリンピック・パラリンピック
及びラグビーワールドカップ
推進対策特別委員会

- 都が運営するライブサイト等は、大会期間中、誰もがライブ中継を通じた競技観戦や競技体験等、多様な催しを楽しみ、大会の感動と興奮を共有できる場所
- このたび、昨年4月策定の基本計画で公表した都内及び被災地の各会場における、主な実施内容や会場のゾーニング等を取りまとめた実施計画(案)を策定
- 大会本番に向け、組織委員会及び関係機関等と連携し、誰もが安全安心な環境で大会を楽しめるよう準備を着実に推進

1 都内会場の概要

(1) 実施内容

① 東京2020ライブサイト

(ア) 拠点会場：都立代々木公園・都立井の頭恩賜公園

- ・ 都民のみならず、国内外から訪れる観戦客等を広く受け入れる広域的で大規模なライブサイト
- ・ 会場の規模を活かし、区部・多摩の代表的な会場として、競技中継だけでなく、競技体験、ステージイベント、文化体験等主催者展示、公式グッズ・飲食売店、大会パートナー出展等、幅広いコンテンツを展開

代々木公園会場イメージ



井の頭恩賜公園会場イメージ



(イ) ターミナル駅周辺会場：高輪ゲートウェイ駅前特設会場・池袋西口公園・東京都庁舎

- ・ 都内外から訪れる観戦客の利便性を踏まえ、ターミナル駅周辺に設置するライブサイト
- ・ 既存施設を活用するほか、大会パートナー及び施設所有者とともに効果的に大会を盛り上げ
- ・ 高輪ゲートウェイ駅前特設会場においては、大会パートナーである東日本旅客鉄道(株)が隣接地で大会期間中にイベントを開催。池袋西口公園会場においては、東京芸術劇場において催しを検討

② 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場：

都立日比谷公園・都立上野恩賜公園・

東京都立大学*南大沢キャンパス周辺(オリンピック期間)・

調布駅前広場周辺(パラリンピック期間)

- ・ 都の実施する競技中継に加え、周辺で様々な主体が実施するイベントや出展等と連携して、全体的な盛り上げを創出する場
- ・ 区部会場では、東京の産業及び文化の魅力発信イベントや文化施設の催し等が開催。多摩会場では、大会パートナーや地域等の協力によるイベントが開催
- ・ 会場の名称については、都独自の呼称を検討し、今後広報PRに活用

③ 組織委員会が中心となって展開する盛り上げエリア：臨海部(青海・有明地区等)

- ・ アーバンスポーツなど多くの競技会場が集積する大会の象徴となるエリアにおいて、組織委員会と都が協力して大会の賑わいを創出する場
- ・ 青海と有明を東西につなぐプロムナードには、聖火台が設置され、その周辺ではスポーツ等のライブパフォーマンスやクールスポット、休憩スペース等を展開
- ・ この盛り上げエリアを「オリンピックプロムナード」と呼称
- ・ 青海地区に設置される2箇所のパートナーショーケーシングエリアとの一体的な運営により、効果的に盛り上げ

(2) 開催日程

＜開催期間＞ オリンピック期間(2020年7月24日(金)～8月9日(日))

パラリンピック期間(2020年8月25日(火)～9月6日(日))

※ 開閉会式の日の取扱い

開閉会式の終了は深夜となることから、来場者の安全確保や交通機関の運行状況等を踏まえ、実施会場や入場の事前申込制等、実施方法について別途検討

＜開催時間＞

- ・ 競技が多く行われる時間帯を中心に、会場の特性等に合わせて設定
- ・ 会場ごとの日程は、別添「東京2020ライブサイト等実施計画(案)」P5に記載のとおり
- ・ 終了時間を定めるが、競技中継は、状況に応じてきりのよいところまで対応

2 被災地会場の概要

東京2020ライブサイト

【岩手県】盛岡城跡公園 多目的広場（オリンピック期間）

JR盛岡駅前 滝の広場（パラリンピック期間）

【宮城県】勾当台公園

【福島県】鶴ヶ城公園（オリンピック期間）

アクアマリンパーク（パラリンピック期間）

【熊本県】熊本城ホール

- ・ 都は、大会の興奮と感動を届けるため、被災県においてもライブサイトを開催
- ・ 各会場の規模・立地特性等を踏まえ、競技中継だけでなく、競技体験、ステージイベント、主催者展示、飲食売店等、幅広いコンテンツを実施
- ・ 大会パートナー出展や公式グッズ売店についても、組織委員会と連携して設置に向けて調整
- ・ 開催日程については、各県の希望を踏まえ、観戦客等が集まりやすい期間や時間を設定。土日を中心に、オリンピック期間4日、パラリンピック期間2日実施
- ・ 会場ごとの日程は、別添「東京2020ライブサイト等実施計画（案）」P6に記載のとおり

3 各会場のゾーニング

別添「東京2020ライブサイト等実施計画（案）」P15～に記載のとおり

4 会場運営に係る主な検討事項

(1) 暑さ対策

- ハード面での対策として、会場の特性に応じて、日除けテントやミスト、大型冷風機等を設置するとともに、拠点会場にはクールスポットラウンジも設置
- ソフト面での対策として、暑さ指数を活用した一部コンテンツの中断、スタッフや場内アナウンスによる水分補給の呼びかけ、ネッククーラー等の暑熱対策グッズの配布等も実施

(2) 環境配慮の取組

- 会場内においては、プラスチック製ストローの不使用や、プラスチックではない食器類の使用、マイバッグの利用促進等により、ワンウェイプラスチック対策を実施。拠点会場ではリユースカップの導入も検討
- 飲食販売を行う会場では、ごみステーションを設置し、分別ナビゲーターによる案内により分別回収を図るとともに、回収した資源ごみはリサイクルを徹底する等の取組を推進

(3) アクセシビリティ対応

- アクセシビリティに配慮したルートやエリアを設定。適切に広報PR
- 具体的には、車いす通行幅の動線確保、車いす使用者等の優先観戦スペースの確保、多目的トイレの設置、案内誘導スタッフの配置等を実施

5 区市町村が実施するコミュニティライブサイト等

都は、都内全体の盛り上げを図るため、補助制度のほか、各種相談対応等により区市町村の取組を支援

(1) コミュニティライブサイト（競技中継のほか、競技体験、ステージイベント等を含む）

- ・ 申請に基づき、組織委員会は実施を承認、通知（2月中）
- ・ 3月末までに、実施計画書を組織委員会に提出
- ・ 組織委員会は、実施自治体を公表予定（4月）

(2) パブリックビューイング（競技中継に特化）

- ・ 実施を希望する自治体は、4月以降、実施申請書を組織委員会に提出
- ・ 組織委員会等は自治体と調整の上、承認

東京2020ライブサイト等実施計画(案)

令和2年1月
東京都

目次

1	はじめに	3
2	会場一覧	4
3	開催期間・開催時間	5
4	主な実施内容	7
5	会場運営に係る検討事項	1 2
6	東京2020ライブサイト等 各会場の周辺図及びゾーニング	1 5
7	区市町村が実施するコミュニティライブサイト等	4 7

1 はじめに

- 都は、東京2020大会期間中、世界中から訪れる観戦客等が、競技チケットの有無にかかわらず、誰でもライブ中継を通じて競技観戦を楽しみ、大会の感動と興奮を共有できるような会場を設置することを目指し、昨年4月に策定した「東京2020ライブサイト等基本計画」（以下「基本計画」という。）に基づき準備を進めてきた。
- 都と東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）は共同で都内5か所と被災地において、東京2020ライブサイトを実施するほか、都が競技中継を担う一方で、様々な団体やイベントとともに大会を盛り上げる都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場（今後、都独自の呼称を検討）を運営する。また、大会の象徴的なエリアとなる臨海部におけるオリンピックプロムナード（組織委員会が中心となって展開する盛り上げエリア）を都と組織委員会で共に盛り上げる。
- 各会場については、施設管理者、地元自治体、警察等関係機関と協議を進め、安全で円滑な運営に向けた実施体制を検討するとともに、それぞれの特徴に応じ、大会を楽しみ、体感できる実施内容とした。
- このたび、各会場における主な実施内容と会場のゾーニング等を取りまとめた「東京2020ライブサイト等実施計画(案)」を公表し、大会本番に向け、着実に準備を進める。

2 会場一覧

		会場	1日あたり来場者想定
東京2020ライブサイト	区部拠点会場	都立代々木公園	35,000人/日
	多摩拠点会場	都立井の頭恩賜公園	20,000人/日
	ターミナル駅周辺会場	高輪ゲートウェイ駅前特設会場	14,000人/日
		池袋西口公園	5,000人/日
		東京都庁舎	2,000人/日
都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 * 都独自の呼称を検討	都立日比谷公園	6,000人/日	
	都立上野恩賜公園	8,000人/日	
	東京都立大学南大沢キャンパス周辺 (オリンピック期間) *2020年4月に首都大学東京より名称変更	5,000人/日※2	
	調布駅前広場周辺 (パラリンピック期間)	5,000人/日※2	
オリンピックプロムナード ※1 (組織委員会が中心となって展開する盛り上げエリア)	臨海部 (青海・有明地区等)	— ※3	
被災地 東京2020ライブサイト	【岩手県】盛岡城跡公園 多目的広場 (オリンピック期間)	4,000人/日	
	JR盛岡駅前 滝の広場 (パラリンピック期間)	3,000人/日	
	【宮城県】勾当台公園	4,000人/日	
	【福島県】鶴ヶ城公園 (オリンピック期間)	5,000人/日	
	アクアマリンパーク (パラリンピック期間)	3,000人/日	
	【熊本県】熊本城ホール	3,000人/日	

※1：台場・青海と有明を東西につなぐプロムナード等を中心とする盛り上げエリアを「オリンピックプロムナード」と呼称

※2：競技中継の観覧者総定数

※3：フェンス等で区切られていないオープンなエリアであることから、想定来場者数の算出は行わない。

3 開催期間・開催時間（都内会場）

【開催期間】 オリンピック期間（2020年7月24日(金)～8月9日(日)）／パラリンピック期間（2020年8月25日(火)～9月6日(日)）

【開催時間】 下記の通り（会場の特性等に応じて設定）

終了時間は、競技中継の状況に応じて、きりのよいところまで対応

【開閉会式の取扱い】 終了が深夜となることから、来場者の安全確保や交通機関の運行状況等を踏まえ、実施方法について別途検討

【都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場】 都独自の呼称を設定し、今後広報PRに活用

		会場	開催期間	開催時間(案)
東京2020ライブサイト	区部拠点会場	都立代々木公園	オリンピック期間 7月24日(金)～8月9日(日) パラリンピック期間 8月25日(火)～9月6日(日)	11:00～21:00
	多摩拠点会場	都立井の頭恩賜公園		11:00～18:00
	ターミナル駅周辺会場	高輪ゲートウェイ駅前特設会場		14:00～21:00
		池袋西口公園		14:00～21:00
		東京都庁舎		11:00～18:00
	都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 * 都独自の呼称を検討	都立日比谷公園		11:00～21:00
都立上野恩賜公園		11:00～18:00		
東京都立大学南大沢キャンパス周辺 (オリ)		7月24日(金)～8月9日(日)	11:00～18:00	
調布駅前広場周辺 (パラ)		8月25日(火)～9月6日(日)	14:00～21:00	
オリンピックプロムナード (組織委員会が中心となって展開する盛り上げエリア)	臨海部 (青海・有明地区等)	7月24日(金)～8月9日(日) 8月25日(火)～9月6日(日)	組織委員会において検討中	

3 開催期間・開催時間（被災地会場）

- 【開催期間】** 各県の希望を踏まえ、観戦客等が集まりやすい期間を設定（下記参照）
土日を中心に、オリンピック期間は4日間、パラリンピック期間は2日間実施
- 【開催時間】** 各県の希望や競技の状況を踏まえて設定（下記参照）
終了時間は、競技中継の状況に応じて、きりのよいところまで対応

	会 場		開催期間	開催時間
被災地 東京2020ライブサイト	岩手県	盛岡城跡公園 多目的広場（オリ）	8月 1日（土）～8月 4日（火）	10:00～17:00
		JR盛岡駅前 滝の広場（パラ）	8月29日（土）～8月30日（日）	11:00～18:00
	宮城県	勾当台公園	7月29日（水）～8月 1日（土）	13:00～20:00
			8月29日（土）～8月30日（日）	11:00～18:00
	福島県	鶴ヶ城公園（オリ）	7月29日（水）～8月 1日（土）	11:00～18:00
		アクアマリンパーク（パラ）	8月29日（土）～8月30日（日）	11:00～18:00
	熊本県	熊本城ホール	8月 1日（土）～8月 4日（火）	11:00～18:00
			9月 5日（土）～9月 6日（日）	(5日) 11:00～18:00 (6日) 10:00～17:00

4 主な実施内容

◆競技中継

- 競技会場以外においても、東京2020大会の臨場感や会場との一体感を、来場者が味わうことができるよう、大型ビジョンやスクリーンで競技のライブ中継を実施
- 競技中継は、放映権者との調整により、原則としてテレビ放送の映像を使用。中継する競技は、テレビ放送予定を踏まえ、ライブサイト等の開催時間内に中継が可能な競技のうち、日本人選手が出場する競技や関心の高い競技、メダルマッチ等を中心に選定
- 早朝や深夜に行われる競技については、録画放送をすることも検討

◆ステージイベント

- 会場を盛り上げるとともに、外国人を含む多くの来場者に、東京・日本の文化や魅力を発信していくため、競技中継の合間の時間を活用し、ステージにおける催しを実施
- 主催者が実施するもののほか、都内区市町村の推薦による地域の団体のパフォーマンスや、大会パートナーによる各種の催し、競技紹介等を実施

◆競技体験

- 競技の魅力を伝え、競技に対する理解の促進を図るとともに、競技会場での観戦促進にもつながるよう、会場の状況に応じて競技体験を実施
- 競技体験は、東京2020大会で実施される55競技の中から選定。パラリンピックの盛り上げにつなげるため、オリンピック大会期間中にパラリンピック競技を実施することも想定
- 実施にあたっては、競技団体等とも連携

4 主な実施内容

◆主催者展示

- 東京の文化、観光や産業等の発信に向けた、都や地元自治体の様々な取組を、世界中から訪れる来場者にアピールするため、都の関係局や地元自治体等と連携を図りながら、会場の状況に応じて主催者展示のブースを設置

◆公式グッズ売店

- 大会の思い出を形として残し、来場者と東京2020大会を永く結びつけるものとして、会場の状況に応じて東京2020大会公式ライセンス商品（公式グッズ）の販売ブースを設置
- 各会場における販売ブースの設置等については、組織委員会においてライセンシー事業者と出展調整中

◆飲食売店

- 会場内で飲食しながら、寛いで大会を楽しんでいただけるよう、会場の状況に応じて飲食売店を設置
- 来場想定人数等を踏まえ、飲食物を用意するなど、来場者の満足度を考慮した対応を行う。

◆大会パートナー出展

- 会場内での実施内容の充実・多様化を目的として、大会パートナーに、ライブサイト会場内に展示ブースを設置していただけるよう調整中。来場者が楽しめるコンテンツの提供や暑さ対策等運営へ協力いただくことも予定
- 「TOKYO Data Highway基本戦略」に基づく都の5G施策展開の一つとして、代々木公園会場内で5Gショーケーシングを実施。大会パートナーとの効果的な連携により、5Gの特徴を活かしたコンテンツを検討

4 主な実施内容（都内会場）

① 東京2020ライブサイト

(ア) 拠点会場：都立代々木公園・都立井の頭恩賜公園

- ・ 都民のみならず、国内外から訪れる観戦客等を広く受け入れる広域的で大規模なライブサイト
- ・ 会場の規模を活かし、区部・多摩の代表的な会場として、競技中継だけでなく、競技体験、ステージイベント、文化等主催者展示、公式グッズ・飲食売店、大会パートナー出展等、幅広いコンテンツを展開

(イ) ターミナル駅周辺会場：高輪ゲートウェイ駅前特設会場・池袋西口公園・東京都庁舎

- ・ 都内外から訪れる観戦客の利便性を踏まえ、ターミナル駅周辺に設置するライブサイト
- ・ 既存施設を活用するほか、大会パートナー及び施設所有者とともに効果的に大会を盛り上げ

会 場		実施コンテンツ							隣接 イベント
		競技 中継	ステー ジ イベント	競技 体験	主催者 展示	公式グッズ 売店	飲食 売店	大会パ ート ナー 出展	
拠点会場	都立代々木公園	○	○	○	○	出展調整中	○	○	
	都立井の頭恩賜公園	○	○	○	○	出展調整中	○	○	
ターミナル駅 周辺会場	高輪ゲートウェイ駅前特設 会場	○	○	- *	○	出展調整中	周辺施設の 利用	- *	隣接地でJR東日本 のイベントが開催
	池袋西口公園	○	○	- *	- *	出展調整中	周辺施設の 利用	- *	東京芸術劇場で の催しを検討
	東京都庁舎	○	- *	○	○	既存売店 あり	周辺施設の 利用	- *	

*：スペースの制約による。

4 主な実施内容（都内会場）

② 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場

会場：都立日比谷公園・都立上野恩賜公園

東京都立大学南大沢キャンパス周辺（オリンピック期間）・調布駅前広場周辺（パラリンピック期間）

- ・ 都の実施する競技中継に加え、周辺で様々な主体が実施するイベントや出展等と連携して、全体的な盛り上げを創出する場
- ・ 区部会場では、東京の産業及び文化の魅力発信イベントや文化施設の催し等が開催。多摩会場では、大会パートナーや地域等の協力によるイベントが開催され、ともに大会を盛り上げ
- ・ 会場の名称については、都独自の呼称を設定し、今後広報PRに活用

<競技中継以外の盛り上げイベント>

都立日比谷公園	<ul style="list-style-type: none">・ 東京の産業等の魅力発信イベント・ 日本・江戸東京文化の魅力発信イベント・ 各国PRハウスの設置
都立上野恩賜公園	<ul style="list-style-type: none">・ TokyoTokyoFESTIVALスペシャル13の1つを実施（大型インスタレーション）・ 東京文化会館・東京都美術館での取組
東京都立大学南大沢キャンパス周辺	<ul style="list-style-type: none">・ 大会パートナーの協力による競技体験やステージイベント（検討中）・ 日本・江戸東京文化の魅力発信イベント・ 地域等の協力による地元の魅力や文化発信
調布駅前広場周辺	<ul style="list-style-type: none">・ パラリンピック競技の体験イベント・ 日本・江戸東京文化の魅力発信イベント・ 地域等の協力による地元の魅力や文化発信

③ オリンピックプロムナード（組織委員会が中心となって展開する盛り上げエリア）

会場：臨海部（青海・有明地区等）

- ・ アーバンスポーツなど多くの競技会場が集積する大会の象徴となるエリアにおいて、組織委員会と都が協力して大会の賑わいを創出する場
- ・ 青海と有明を東西につなぐプロムナードには、聖火台が設置され、その周辺ではスポーツ等のライブパフォーマンスや、クールスポット、休憩スペース等を展開
- ・ この盛り上げエリアを「オリンピックプロムナード」と呼称
- ・ 青海地区に設置される2箇所のパートナーショーケーシングエリアとの一体的な運営により、効果的に盛り上げ

4 主な実施内容（被災地会場）

④ 被災地 東京2020ライブサイト

- ・ 被災地へ大会の興奮と感動を届けるため、都が東北三県及び熊本県において開催するライブサイト
- ・ 各会場の規模・立地特性等を踏まえ、競技中継だけでなく、競技体験、ステージイベント、主催者展示、飲食売店等、幅広いコンテンツを実施
- ・ 大会パートナー出展や公式グッズ売店についても、組織委員会と連携して設置に向けて調整

会 場			実施コンテンツ						
			競技中継	ステージイベント	競技体験	主催者展示	公式グッズ売店	飲食売店	大会パートナー出展
被災地 東京2020 ライブサイト	岩手県	<オリンピック期間> 盛岡城跡公園 多目的広場	○	○	○	○	出展調整中	○	出展調整中
		<パラリンピック期間> JR盛岡駅前 滝の広場	○	- *	- *	○	出展調整中	周辺施設の利用	出展調整中
	宮城県	勾当台公園	○	○	○	○	出展調整中	○	出展調整中
	福島県	<オリンピック期間> 鶴ヶ城公園	○	○	○	○	出展調整中	地元自治体と連携	出展調整中
		<パラリンピック期間> アクアマリンパーク	○	- *	○	○	出展調整中	○	出展調整中
	熊本県	熊本城ホール	○	○	○	○	出展調整中	周辺施設の利用	出展調整中

*：スペースの制約による。

5 会場運営に係る検討事項

◆セキュリティ対策

- 来場者が会場内で安全・安心に過ごすことができるよう、主催者による自主警備（民間警備員による警備）を基本に実施し、地元警察等、関係機関と十分に連携
- 各会場の立地や実施内容等の特性に応じて、セキュリティフェンスを設置するとともに、来場者に危険を及ぼす又は運営に支障をきたす恐れのある物品を持ち込み禁止物に指定し、来場者の手荷物検査を行う等、安全の確保に努める。
- 運営スタッフやゲスト等の関係者の識別については、識別票等を用いて適切に行う。
- 事件・事故や災害等、不測の事態の発生に備え、会場毎に緊急避難場所を設定し、適切な避難誘導を行う。

◆暑さ対策

- 高温多湿の気候のもと、屋外でライブサイト等を楽しむためには暑さ対策が不可欠であることから、会場の特性に応じて、日除けテントやミスト、大型冷風機等を設置するとともに、拠点会場内にはクールスポットラウンジを設置する等、ハード面の対策を行う。
- 開催期間中、暑さ指数（WBGT）を適宜確認し、WBGTの数値に基づき、運動を伴う一部コンテンツの中断や、スタッフや場内アナウンスによる水分補給の呼びかけ、来場者へネッククーラー等の暑熱対策グッズの配布等、ソフト対策もあわせて実施する。

◆医療体制

- 各会場に看護師等を配置し、適切な応急処置が実施できる救護所を設置する。
- 状況に応じ、救急に適切につなげるため、東京消防庁や各医療機関と連携する。

5 会場運営に係る検討事項

◆アクセシビリティ対応

- 誰もが安全にライブサイト等の会場に来場し快適に楽しんでいただけるよう、アクセシビリティに配慮したルートやエリアを設定し、適切に広報する。
- 車いす通行幅の動線確保や車いす使用者等の優先観戦スペースの確保、多目的トイレの設置、案内誘導スタッフの配置等を行う。
- 来場者が必要な情報を得ることができるよう、会場の状況を踏まえてWi-Fiを整備する。

◆多言語対応

- 外国人観光客にも楽しんでいただけるよう、通訳スタッフを配置し、各種案内を行う。
- 会場内の案内サイン等については、日本語と英語を併記する。
- 翻訳機器を使用した、多言語対応の実施を検討する。

◆荒天時対応

- 気象情報を確認し、事前の実施判断や随時の中止判断を行う等の荒天時対応を実施する。
- 来場者の安全を最優先とし、集中豪雨や落雷の恐れのある場合等においては、ライブサイト等の一時中断とともに、速やかな避難誘導を行う。
- 実施判断については、ホームページやSNS等を通じて、速やかに情報発信を行う。
- ラグビーワールドカップ2019™における台風時の対応等、これまでのイベントで培った経験を十分に活用し、適切な対応を行う。

◆受動喫煙対策

- 競技会場に準じ、ライブサイト等の会場は原則として完全禁煙とする。

5 会場運営に係る検討事項

◆環境配慮の取組

- 運営にあたっては、東京都の定める「グリーン購入ガイド」を遵守するとともに、組織委員会が定める「持続可能性に配慮した調達コード」を尊重し、廃棄物を削減する。
- 会場内においては、プラスチック製ストローの不使用や、プラスチックではない食器類の使用、マイバックの利用促進等により、ワンウェイプラスチック対策を実施する。また、拠点会場では、飲料提供でのリユースカップの導入を検討する。
- 飲食販売を行う会場では、ごみステーションを設置し、分別ナビゲーターによる案内により、分別回収を図るとともに、回収した資源ごみはリサイクルを徹底する。飲食販売を行わない会場では、来場者によるごみの持ち帰りをお願いする。

◆シティキャスト

- シティキャストの方々に、来場者の案内や競技体験のサポート等、ライブサイト等の運営にご協力いただく。
- ご協力いただくシティキャストの方々の安全や健康に十分に配慮し、休憩場所の確保等、適切な体制を構築する。

◆大会の祝祭感醸成

- オリンピック・パラリンピックシンボルや大会マスコット像の設置により、大会の記念となるフォトスポットづくりや、公式グッズの販売等、来場者が東京2020大会の雰囲気を楽しむことができるような取組を行う。
- 会場内外を、ライブサイトルックやエンブレム、大会マスコット等を活用して装飾し、大会の祝祭感を高める。

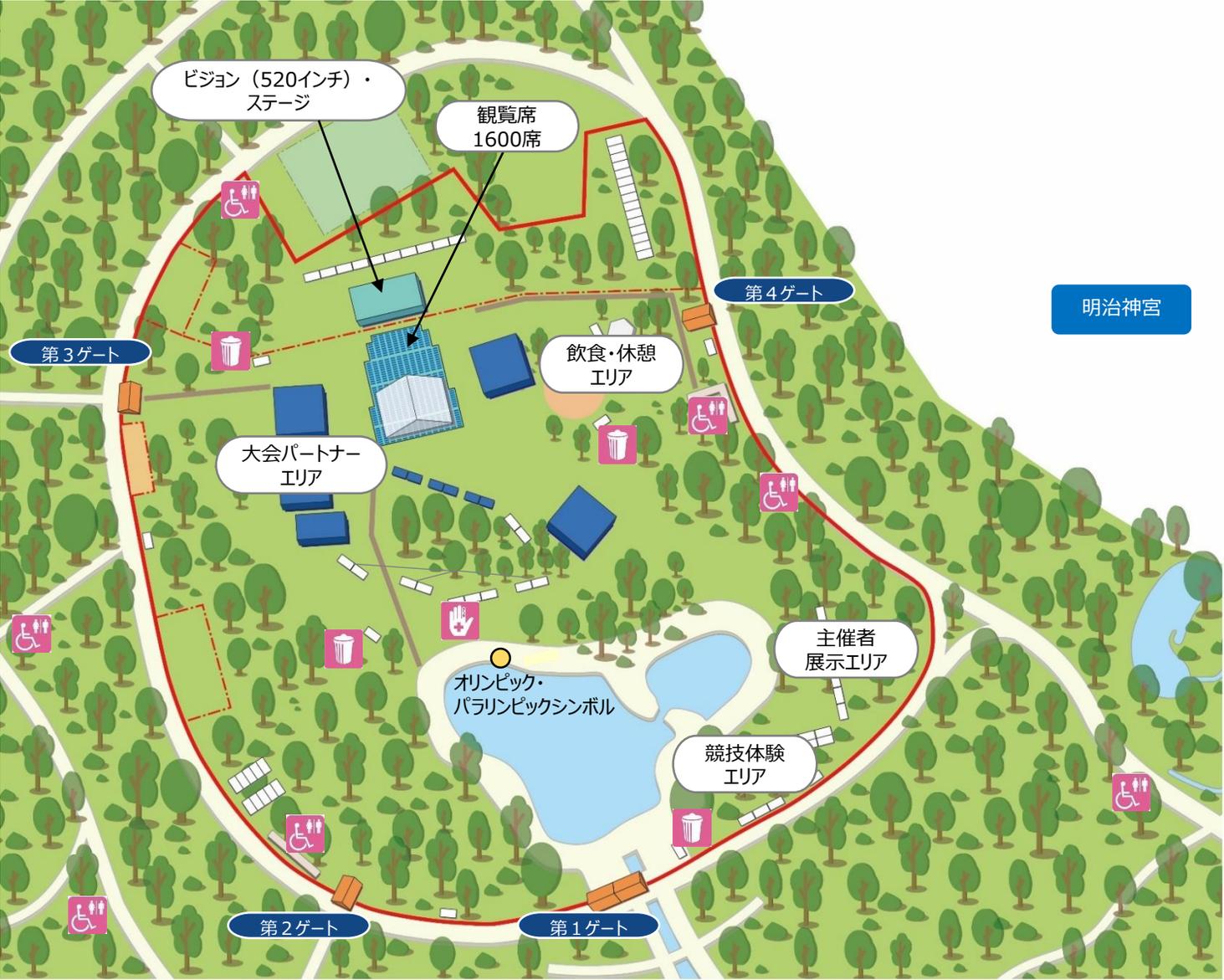
6 東京2020ライブサイト等 各会場の周辺図及びゾーニング

		会 場	ページ
東京2020ライブサイト	区部拠点会場	都立代々木公園	16
	多摩拠点会場	都立井の頭恩賜公園	19
	ターミナル駅周辺会場	高輪ゲートウェイ駅前特設会場	22
		池袋西口公園	24
		東京都庁舎	26
都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場	都立日比谷公園	28	
	都立上野恩賜公園	30	
	東京都立大学南大沢キャンパス周辺（オリンピック期間）	32	
	調布駅前広場周辺（パラリンピック期間）	34	
オリンピックプロムナード	臨海部（青海・有明地区等）	36	
被災地 東京2020ライブサイト	【岩手県】盛岡城跡公園 多目的広場（オリンピック期間） JR盛岡駅前 滝の広場（パラリンピック期間）	37	
	【宮城県】勾当台公園	40	
	【福島県】鶴ヶ城公園（オリンピック期間） アクアマリンパーク（パラリンピック期間）	42	
	【熊本県】熊本城ホール	45	

○ 東京2020ライブサイト（区部拠点会場） 都立代々木公園 <会場周辺>



○ 東京2020ライブサイト（区部拠点会場） 都立代々木公園 <会場>



会場面積	約35,000m ² (バックヤード等を含まない)
------	---

-  : トイレ (仮設/既存)
-  : 救護所
-  : ごみステーション



●会場内で公式グッズ販売を調整中

○ 東京2020ライブサイト（区部拠点会場） 都立代々木公園 <会場イメージ>



○ 東京2020ライブサイト（多摩拠点会場） 都立井の頭恩賜公園 <会場周辺>



○ 東京2020ライブサイト（多摩拠点会場） 都立井の頭恩賜公園 <会場>



会場面積	約9,000m ² (バックヤード等を含まない)
------	--

-  : トイレ (仮設/既存)
-  : 救護所
-  : ごみステーション

●
オリンピック・
パラリンピックシンボル

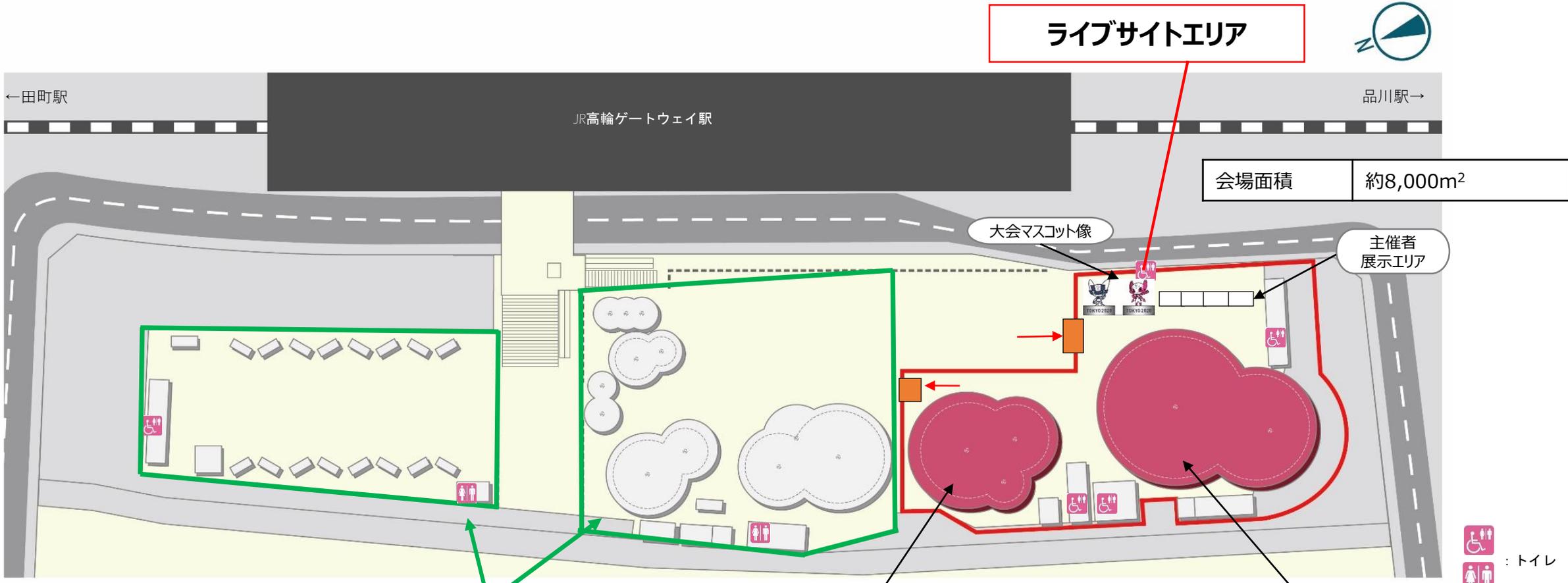


●会場内で公式グッズ販売を調整中

○ 東京2020ライブサイト（多摩拠点会場） 都立井の頭恩賜公園 <会場イメージ>



○ 東京2020ライブサイト（ターミナル駅周辺会場）高輪ゲートウェイ駅前特設会場 <会場>



J R東日本イベントエリア (Takanawa Gateway Fest)

- 高輪ゲートウェイ駅開業後、3月下旬から9月上旬にかけて、JR東日本がイベントを実施
- テクノロジー・アート・モビリティ・ミュージック・フード・ローカルカルチャー・スポーツの7つのカテゴリーで様々なコンテンツを展開予定

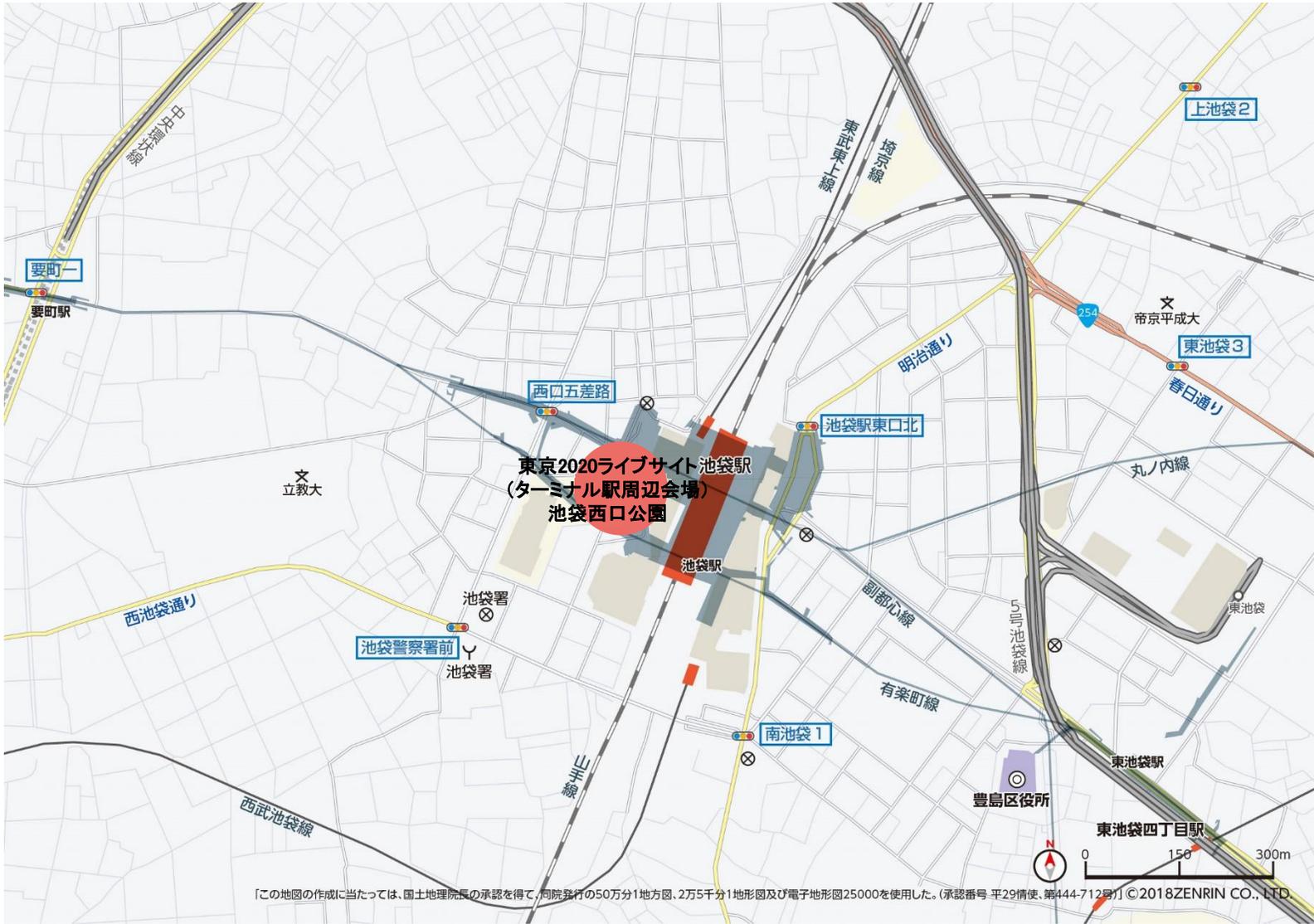
屋内会場
 ・スクリーン (サイズ調整中)
 ・観覧席約180席

屋外会場 (日よけ屋根あり)
 ・ビジョン (378インチ)
 ・観覧席約1600席

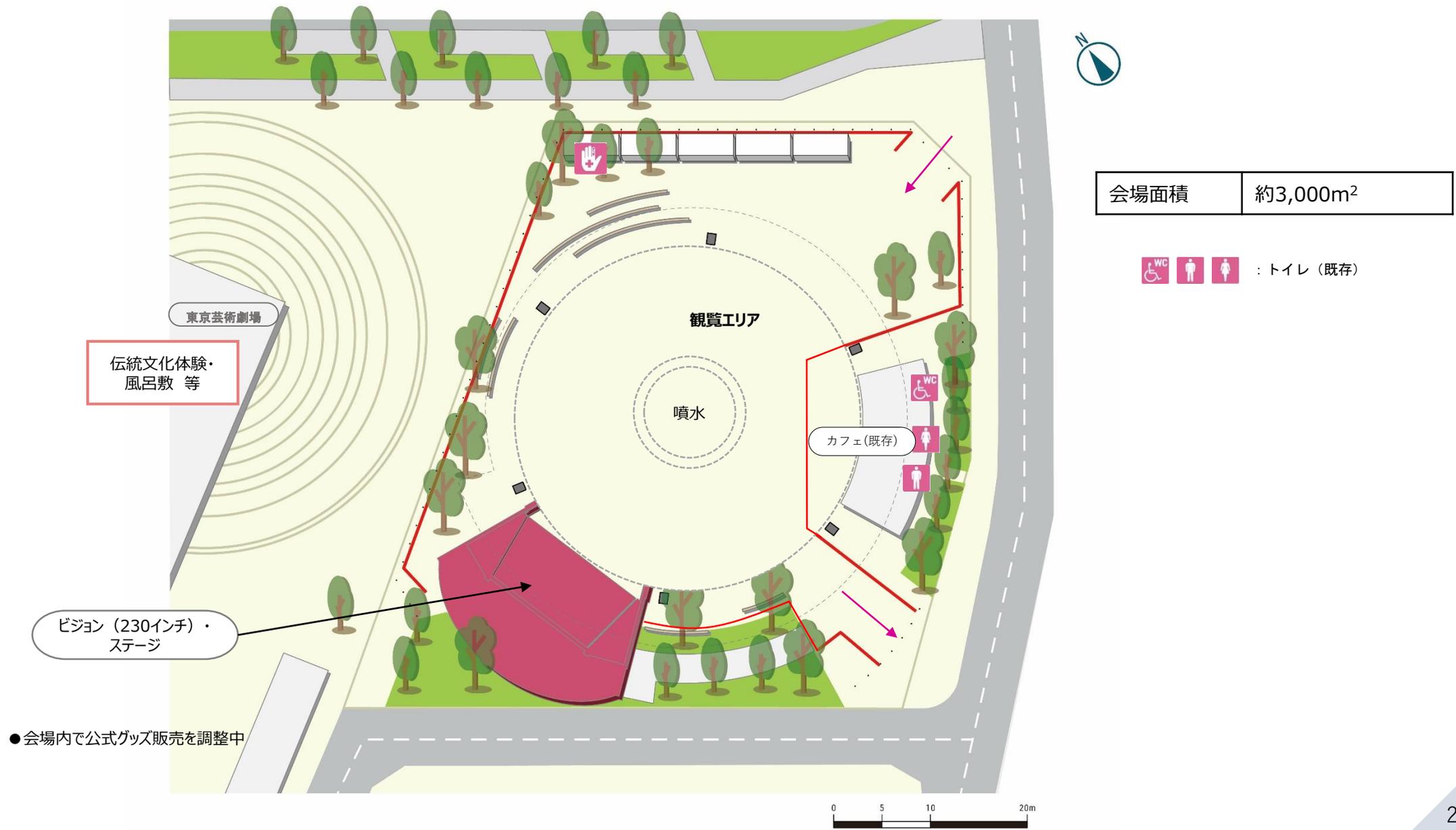
● 会場内で公式グッズ販売を調整中



○ 東京2020ライブサイト（ターミナル駅周辺会場）池袋西口公園 <会場周辺>



○ 東京2020ライブサイト（ターミナル駅周辺会場） 池袋西口公園 <会場>



会場面積	約3,000m ²
------	----------------------

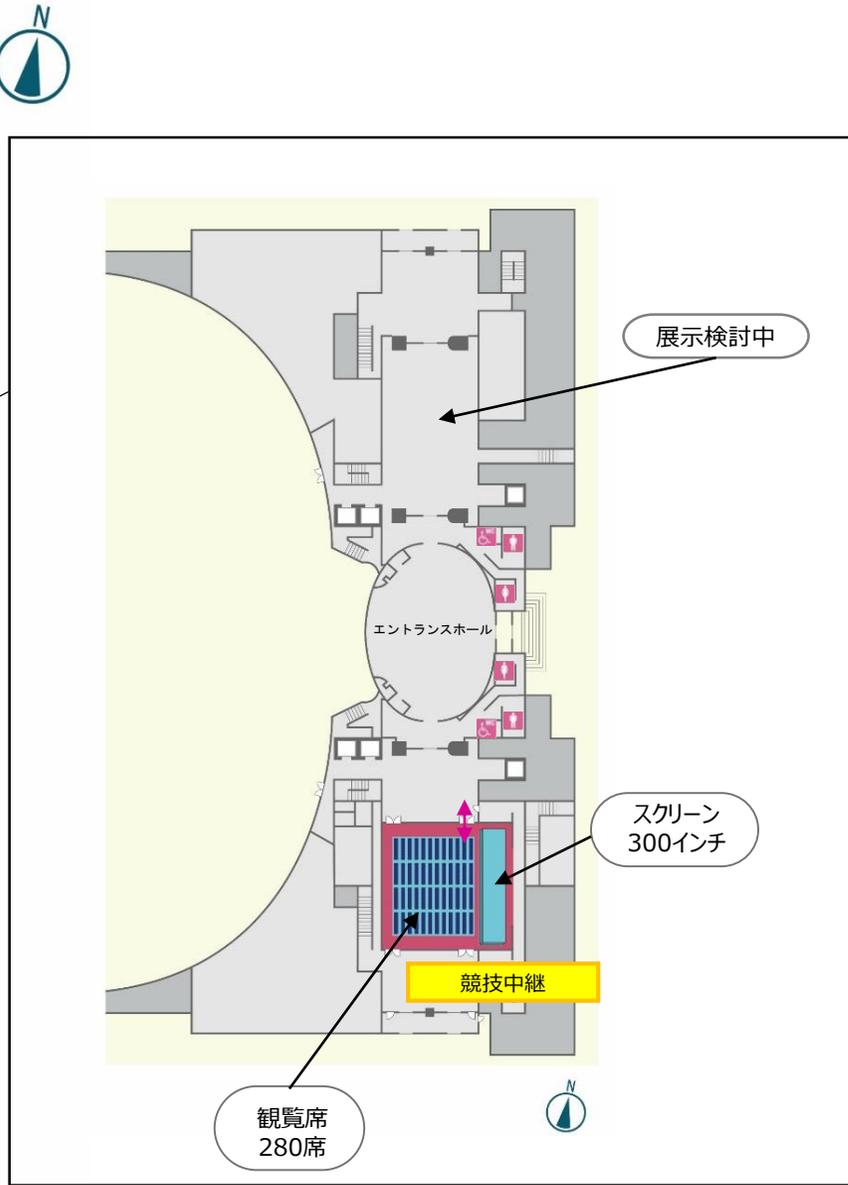
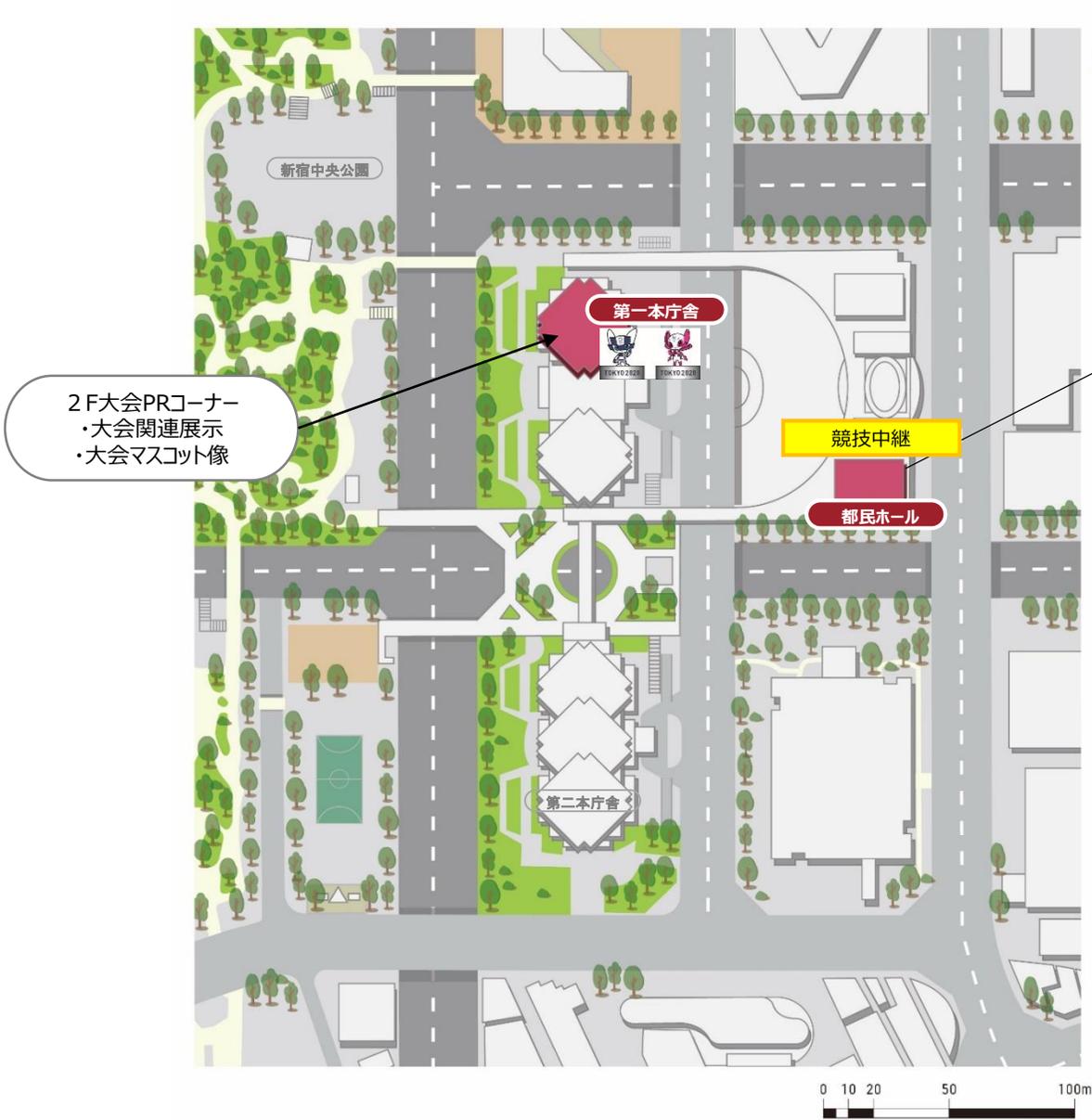
WC 人 人 : トイレ (既存)

●会場内で公式グッズ販売を調整中

○ 東京2020ライブサイト（ターミナル駅周辺会場） 東京都庁舎 <会場周辺>

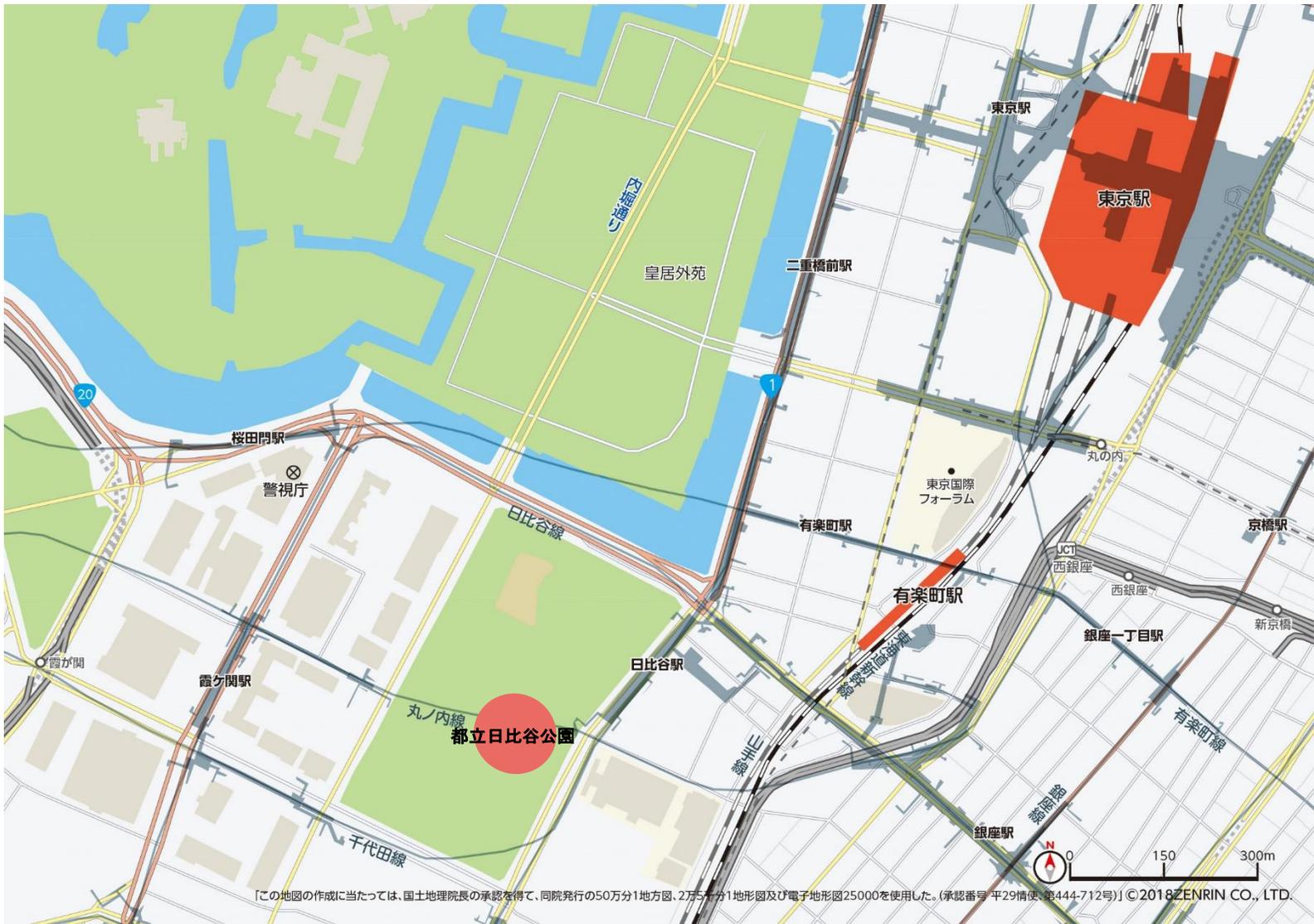


○ 東京2020ライブサイト（ターミナル駅周辺会場） 東京都庁舎 <会場>

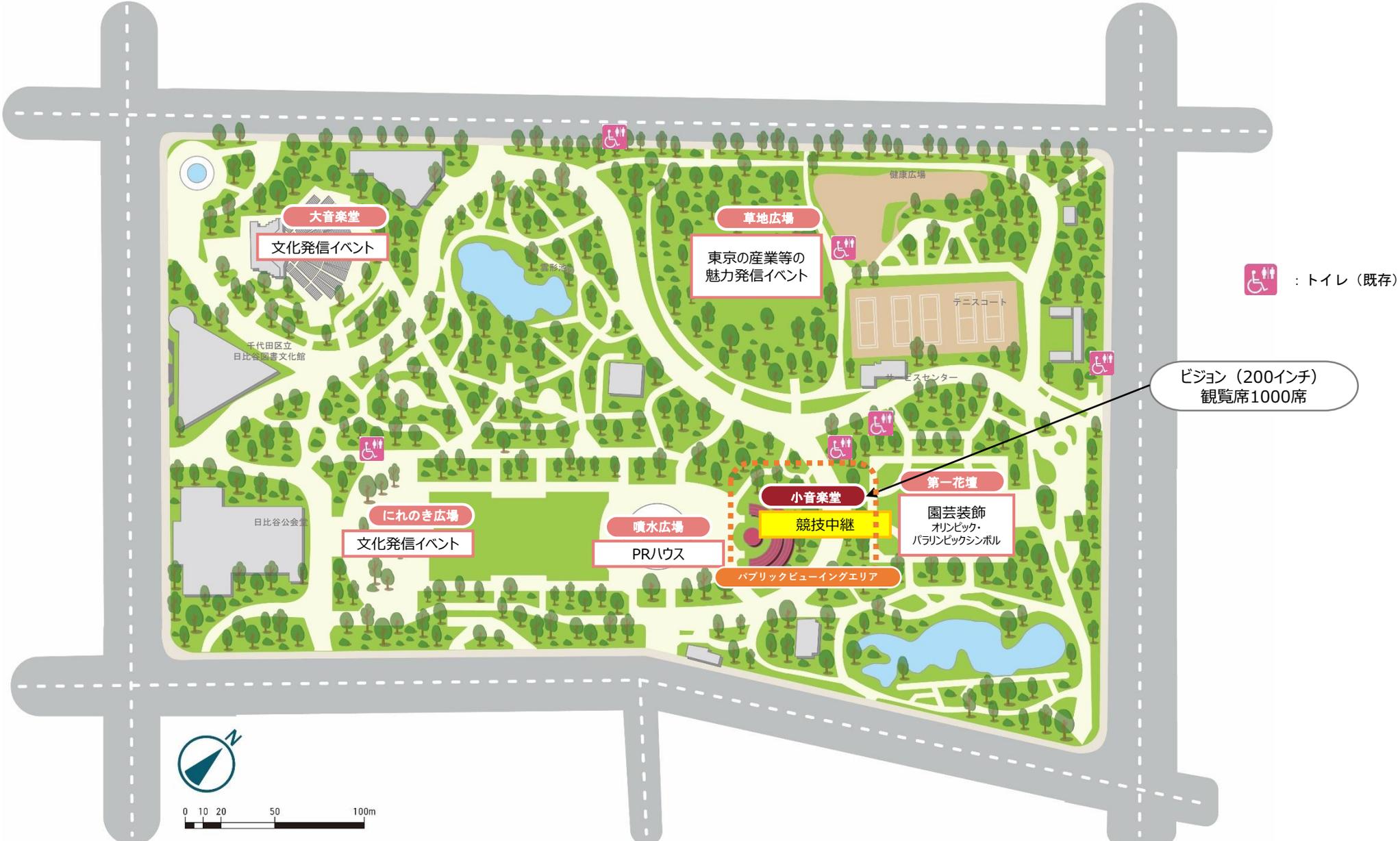


WC 女 男 : トイレ (既存)

○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 都立日比谷公園 <会場周辺>



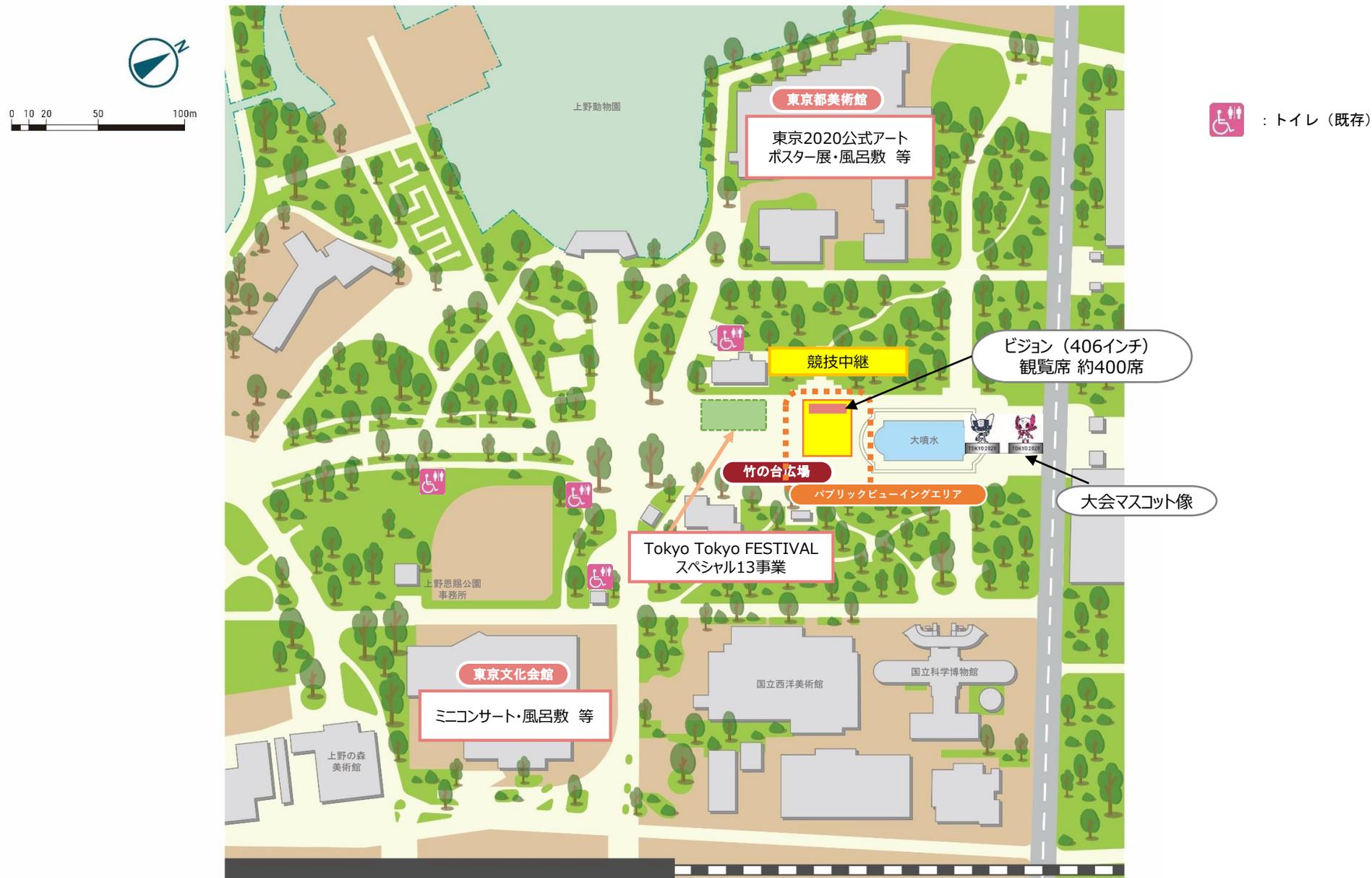
○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 都立日比谷公園 <会場>



○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 都立上野恩賜公園 <会場周辺>



○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 都立上野恩賜公園 <会場>



○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 東京都立大学*南大沢キャンパス周辺 <会場周辺>

オリンピック期間

※2020年4月に首都大学東京より名称変更



○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 東京都立大学*南大沢キャンパス周辺 <会場>

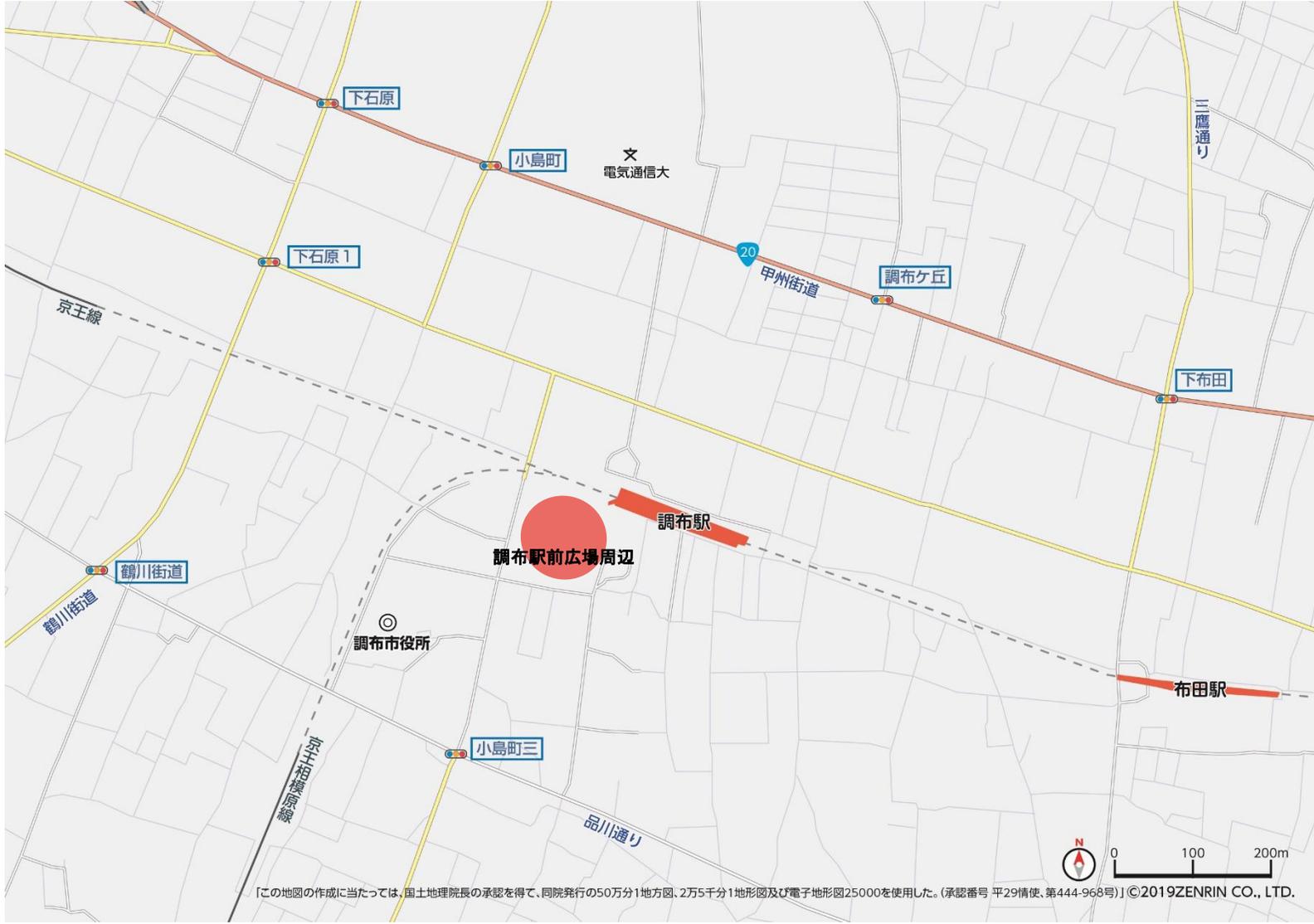
オリンピック期間

※2020年4月に首都大学東京より名称変更



○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 調布駅前広場周辺 <会場周辺>

パラリンピック期間



○ 都のパブリックビューイングを核とする盛り上げ会場 調布駅前広場周辺 <会場>

パラリンピック期間

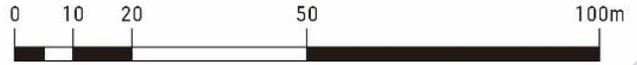


大ホール
スクリーン (400インチ相当)
観覧席約1,000席

パラリンピック競技の体験イベント
日本・江戸東京文化の魅力発信イベント
地域等の協力による地元の魅力や文化発信

大会マスコット像

♂ ♀ : トイレ (既存)



○ オリンピックプロムナード 臨海部（青海・有明地区等）



○ 被災地 東京2020ライブサイト 岩手県 <会場周辺>

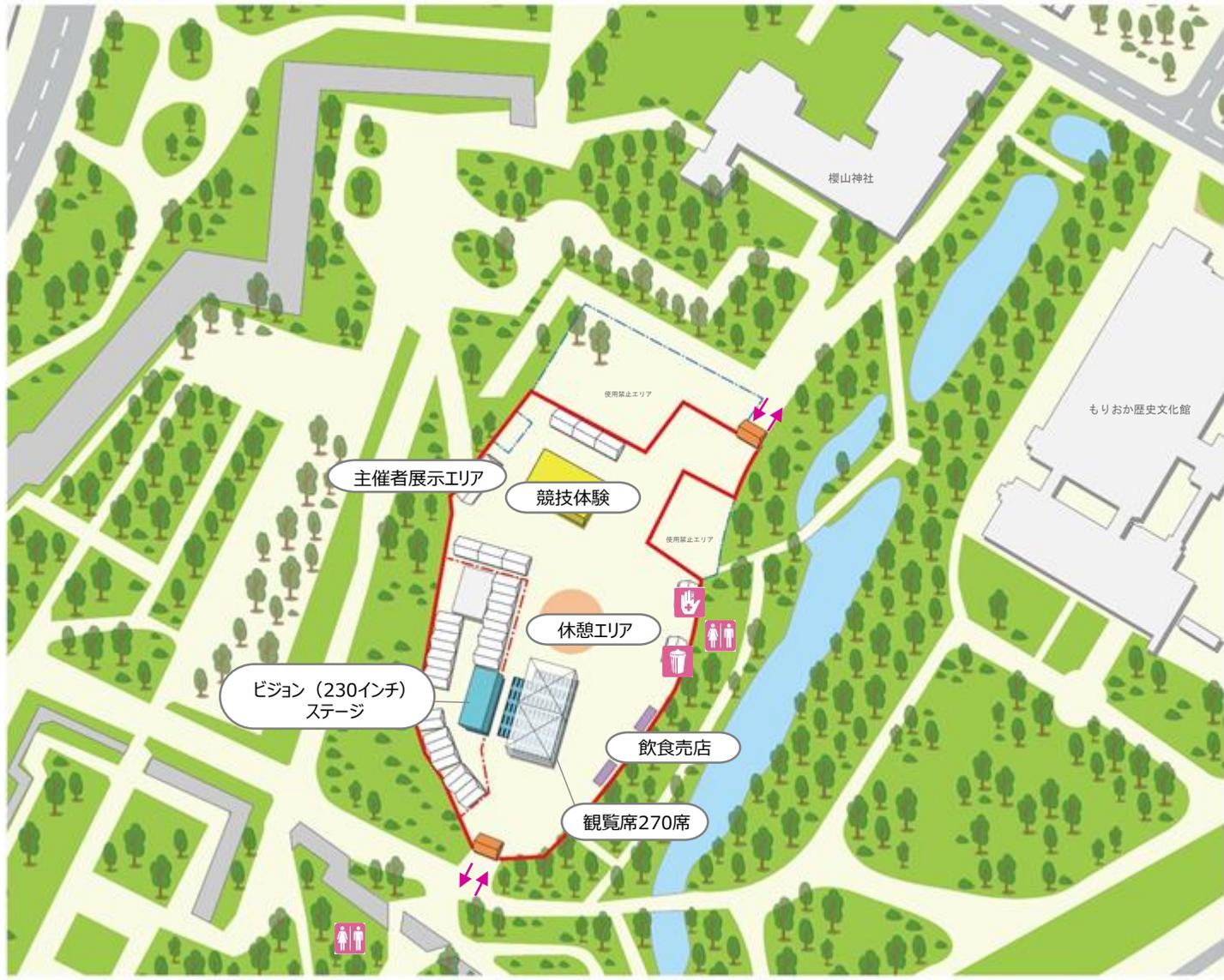
オリンピック期間
パラリンピック期間

盛岡城跡公園 多目的広場
JR盛岡駅前 滝の広場



○ 被災地 東京2020ライブサイト 岩手県 盛岡城跡公園 多目的広場 <会場>

オリンピック期間



-  : トイレ (既存)
-  : 救護所
-  : ごみステーション

●会場内で公式グッズ販売
及び大会パートナー出展を調整中

○ 被災地 東京2020ライブサイト 岩手県 JR盛岡駅前 滝の広場 <会場>

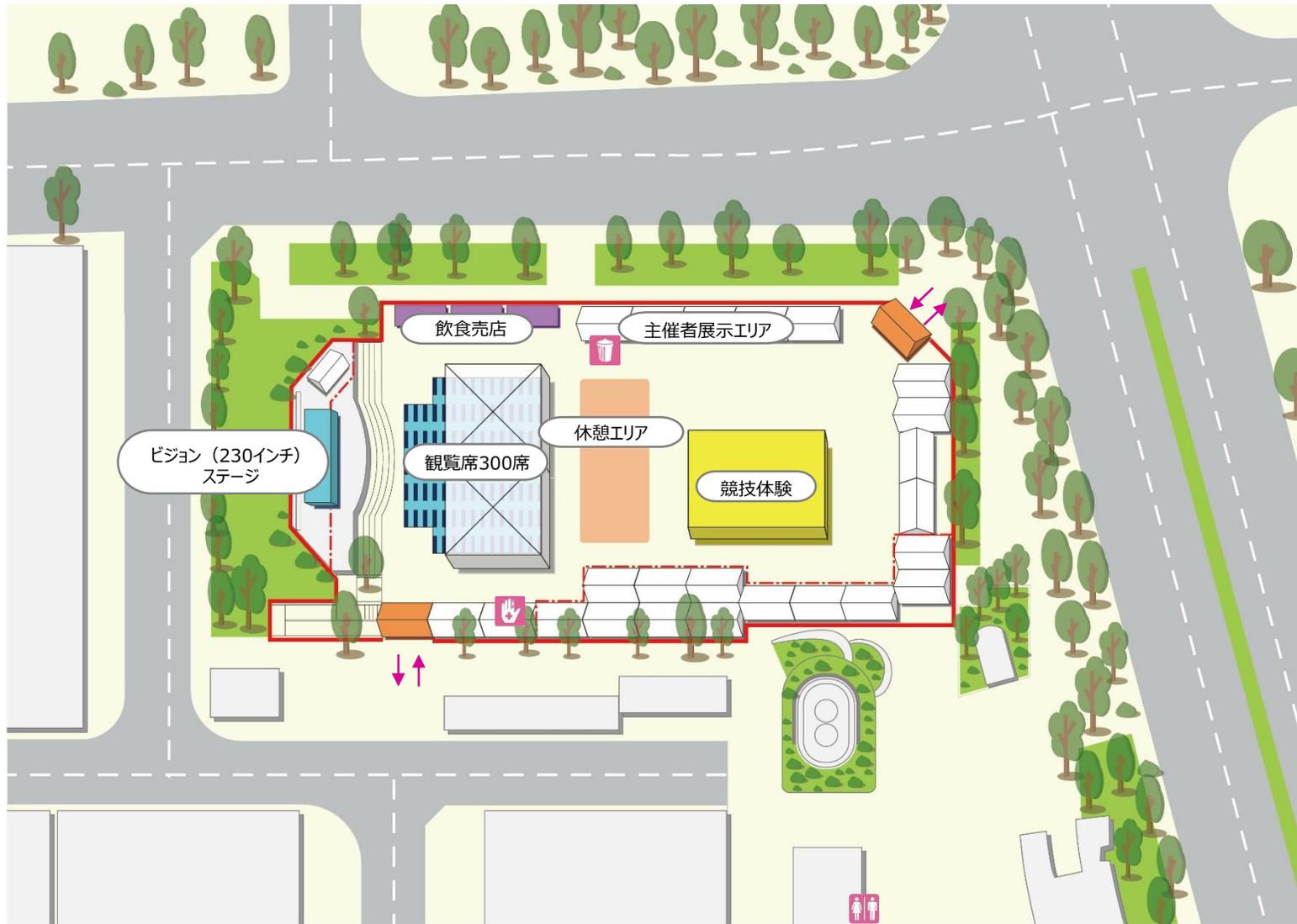
パラリンピック期間



- : 救護所
- : トイレ (既存)

●会場内で公式グッズ販売
及び大会パートナー出展を調整中

○ 被災地 東京2020ライブサイト 宮城県 勾当台公園 <会場>



- N
- : トイレ (既存)
- : 救護所
- : ごみステーション

●会場内で公式グッズ販売
及び大会パートナー出展を調整中



○ 被災地 東京2020ライブサイト 福島県 <会場周辺>

オリンピック期間
鶴ヶ城公園

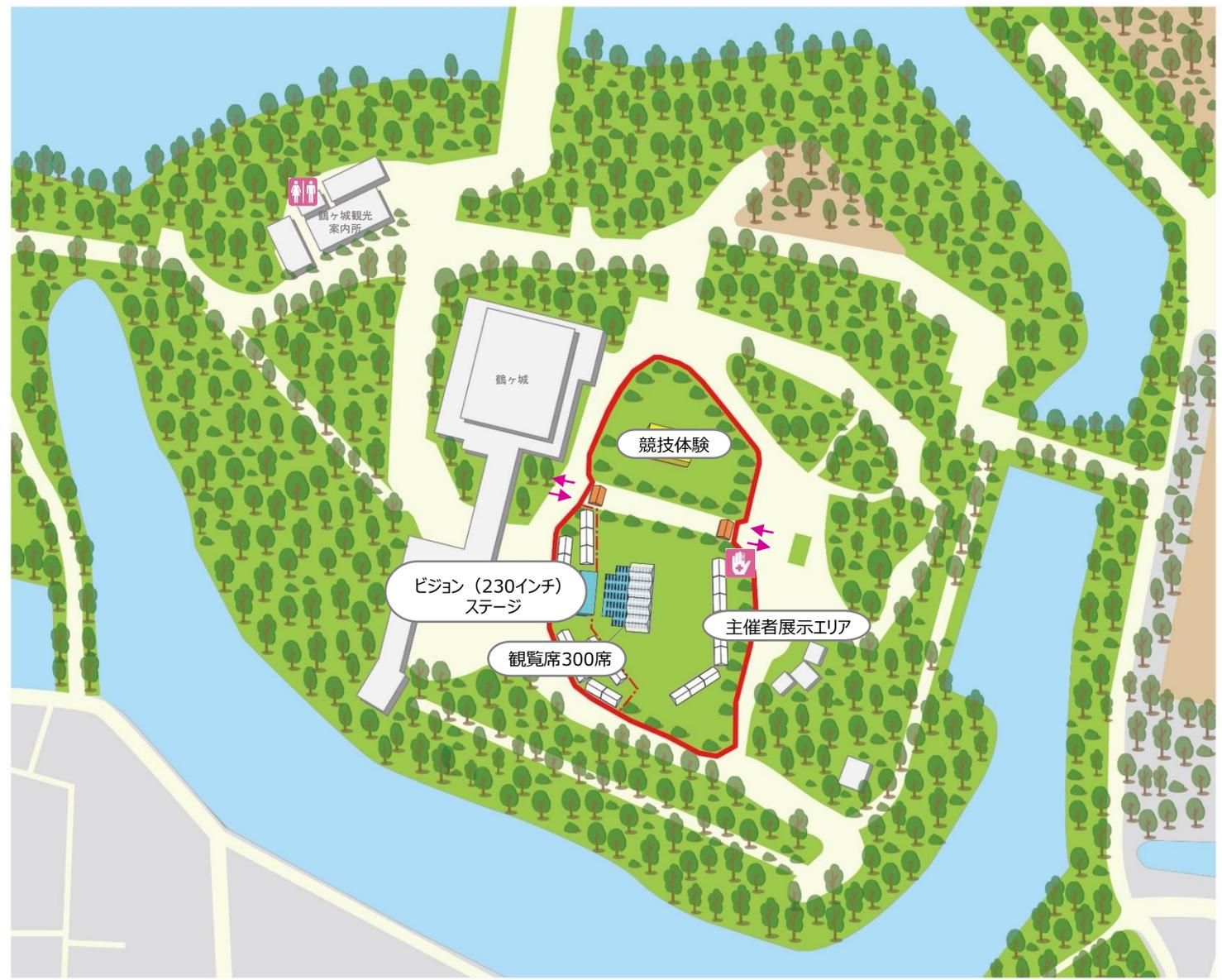


パラリンピック期間
アクアマリンパーク



○ 被災地 東京2020ライブサイト 福島県 鶴ヶ城公園 <会場>

オリンピック期間



: トイレ (既存)



: 救護所

●会場内で公式グッズ販売
及び大会パートナー出展を調整中



○ 被災地 東京2020ライブサイト 福島県 アクアマリンパーク <会場>

パラリンピック期間



-  : トイレ (既存)
-  : 救護所
-  : ごみステーション

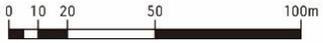
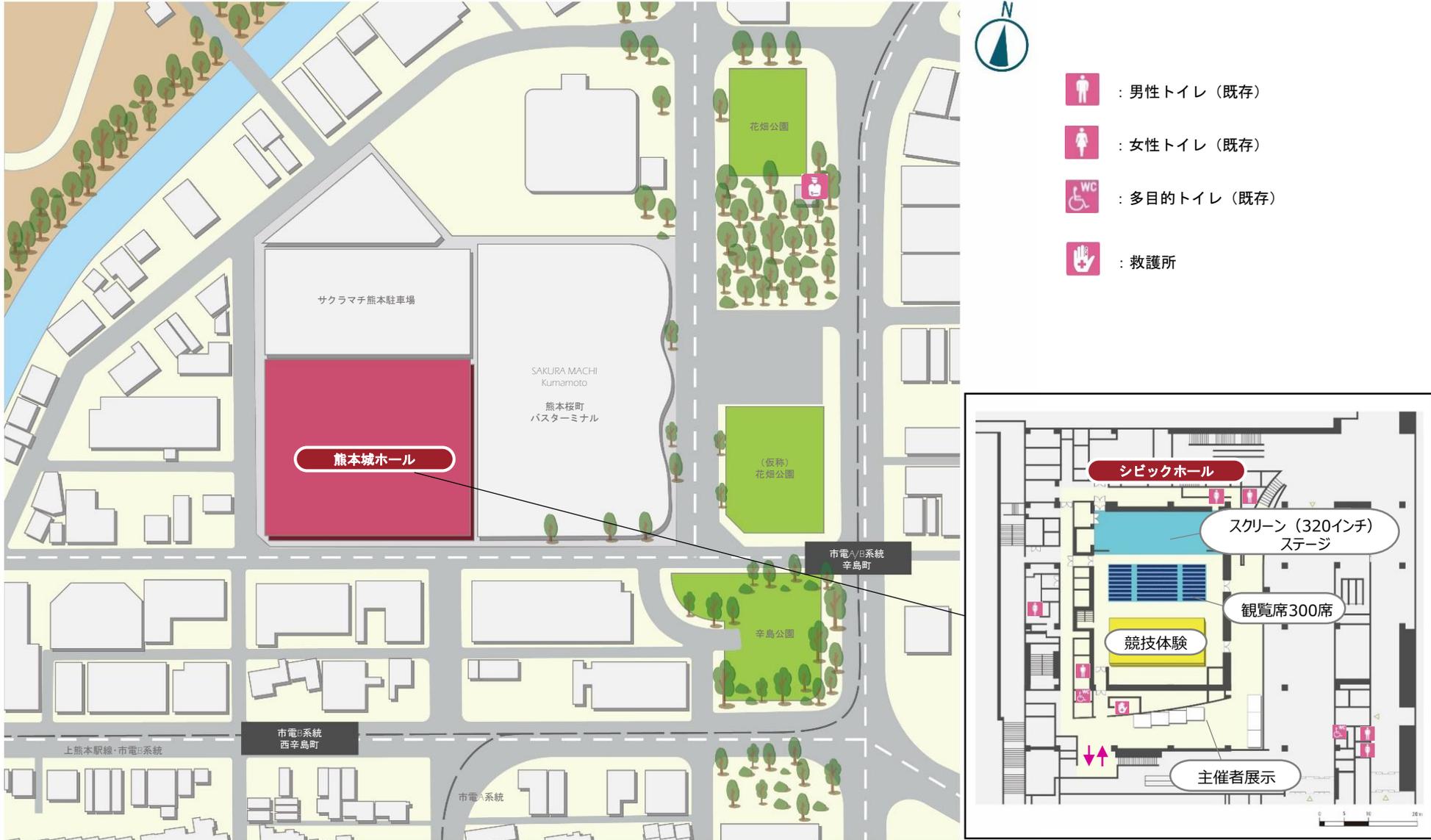
●会場内で公式グッズ販売
及び大会パートナー出展を調整中



○ 被災地 東京2020ライブサイト 熊本県 熊本城ホール <会場周辺>



○ 被災地 東京2020ライブサイト 熊本県 熊本城ホール <会場>



●会場内で公式グッズ販売
及び大会パートナー出展を調整中

7 区市町村が実施するコミュニティライブサイト等

都は、都内全体の盛り上げを図るため、補助制度のほか、適切な情報提供や各種相談対応等により区市町村の取組を支援

コミュニティライブサイト

- コミュニティライブサイトとは、地方自治体が、競技中継や会場装飾のほか、任意で競技体験やステージイベントなどを実施する会場。組織委員会が承認

2月中	申請に基づき、組織委員会は実施を承認、通知
3月末まで	実施計画書を組織委員会に提出
4月	組織委員会は、実施自治体を公表予定
7月～9月	コミュニティライブサイトの実施

パブリックビューイング

- パブリックビューイングとは、地方自治体が、競技中継を実施する会場。組織委員会等が承認

1月末	組織委員会はガイドライン（詳細）を公表
4月1日以降	実施を希望する自治体は、実施申請書を組織委員会に提出（大会期間中も随時受付） 組織委員会等は自治体と調整の上、承認
7月～9月	パブリックビューイングの実施